



くるくるプラザ

わたしから

吹田市資源リサイクルセンター

8月6日 水

身近な 自然から、 暮らし方を考える。

吹田にある、私たちの「身近な自然」。

川の水は山から流れ、やがて大阪湾へと流れていき、
そこには、多様な生き物たちが暮らしています。

このイベントでは、生き物の観察を通じて自然の魅力を知り、
海洋ゴミの問題やゴミの分別について考えます。

最後には、ごみがどのように処理されているのかを学ぶため、
くるくるプラザ内の破碎選別工場を見学します。



時間 | 10:00~12:00 (集合 | 9:50)

会場 | くるくるプラザC棟4階マルチホール

受講料 | 500円

内容 | ①緑地と大阪湾の生き物観察
②海洋ゴミのワークショップ
③破碎選別工場の見学

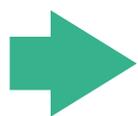
企画 | 株式会社midica

▼お申込みはこちら▼



都市、川、海はつながっている。ゴミも流れていく。
だから、暮らしから考えよう。

生き物



ゴミ



暮らし

緑地や海に生き物がいること、そこにはゴミがあること。



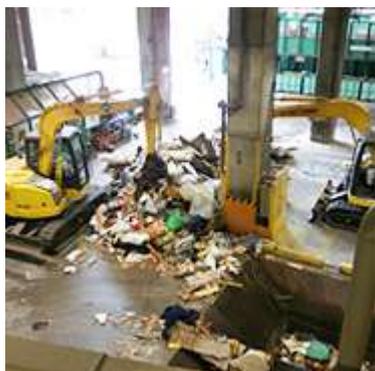
① 緑地と大阪湾の生き物観察

私たちの身近にある、吹田市の緑地や大阪湾にも多様な生き物が暮らしています。その存在に目を向け、観察し、「**知ること**」から、自然の魅力を感じ、生き物へのやさしさや関心を育みます。



② 海洋ゴミのワークショップ

生き物への愛着が芽生えた後は、海洋ゴミの現状を「**知ること**」。社会のルール・マナーだけでなく、「生物たちが可哀そう」という素直な気持ちから、ゴミの分別について考えるきっかけをつくります。



③ 破碎選別工場の見学

ゴミを細かく碎き、素材ごとに選び分ける仕組みを実際に見ることができます。私たちが普段「ただ捨てている」ゴミが、どのように分けられ、再び活用されるのか、ゴミのその後を「**知ること**」で、分別の大切さを実感します。